

革命の為に戦う若者たち ～彼らの想いを伝える～

2021年のミャンマー軍クーデターから3年が過ぎ、徴兵制の実施発表など混乱が続くミャンマー。

ミャンマーの若者は今、ミャンマー軍と戦うか国外に避難するか選択肢がない厳しい状況にあります。在日ミャンマー人はクーデターの影響で留学生や技能実習生を中心に増加しています。

息をひそめるように暮らしてきた多くの若者は、今厳しい選択を迫られています。ミャンマーの若者たちの声を発信し続けている藤田さんから、ミャンマーの^{いま}現在を語っていただきます。ぜひご参加ください。

日時：2024年7月27日(土) 午後2時～4時

場所：とよなか国際交流センター会議室2ABC（阪急豊中駅隣接エトレ豊中6F）

お話：藤田哲朗さん（ミャンマーの今を伝える会 代表）

<講師プロフィール>

ミャンマー人の妻を持つ会社員。

2021年2月1日のクーデター発生直後にFacebookグループ「ミャンマーの今を伝える会」を立ち上げ、ミャンマーの状況を発信し続けている。クーデターから3年が経とうとする現在も、活発な情報交換が行われている。



参加費：500円 定員：60人

主催：NPO法人 国際交流の会とよなか (TIFA)

問合せ・申込み：TIFA事務局

TEL/FAX：06-6840-1014

Eメール：tifa99@nifty.ne.jp HP：<http://tifa-toyonaka.org>

